

2013 うつのみや 花火大会

宇都宮市長あいさつ

うつのみや花火大会は「地域社会に夢や希望、そして感動を」というスローガンのもと復活してから7年目を迎え、今年はNPO法人「うつのみや百年花火」として、新たなスタートを切ります。

今年も、多くの皆様を魅了する大会になるよう、一緒に盛り上げてまいります。また、本大会が100年先まで継続されていくことを願っております。



うつのみや花火大会
実行委員会名誉会長

宇都宮市長

佐藤 栄一



NPO法人 うつのみや 百年花火

ロゴ制作：田代智子

《うつのみや花火大会実行委員会 執行部》



会長／林 喜緯



副会長／大塚訓平



統括／阿久津正晴 統括／白石高大



各委員会リーダー



会場／竹井正浩



資金／手塚崇史



広報／清嶋和仁 企画／龟井光一郎 マネジメント／篠崎一郎



当日は大変混雑が予想されます。
駐車場は特設駐車場もしくは、公共交通のご利用にご協力下さい。

撮影協力 plus photo

2013.8.10 sat (予定)

宇都宮市道場宿鬼怒川河川敷
雨天決行（荒天時は順延1日）

[主催] NPO法人うつのみや百年花火

〒320-0072 栃木県宇都宮市若草5-14-26 大高商事ビル2階

TEL. 028-632-2032

www.utsunomiya-hanabi.jp

幸
せ

百年さきの君たちへ

実行委員会会長あいさつ

うつのみや花火大会は本年をもちまして復活より7年目を迎えます。今まで本当に多くのスポンサーの方々や地域の皆様そして関係機関の皆様のおかげで継続することができました。この場をお借りいたしましてお礼を申し上げます。

今年のテーマは「キセキ」です。市民のボランティアのみで花火大会を復活させるという「奇跡」からうつのみや花火大会も7年目を迎えました。ここまで皆様に支えられ、共に歩み続けてきた「軌跡」。そしてこれからさらに起こる「奇跡」。そんな想いを込めて今年は「キセキ」というテーマのもと、今までの経験を充分に活かし、地域社会に夢や希望、そして感動を与える花火大会にしていきたいと思います。

うつのみや花火大会復活の年より、私たちは子供たちに花火を見てもらいたい、花火大会を通して街を元気にしたい、そんな思いで花火大会を続けてまいりましたが、その思いは今も変わることなくメンバーの中に脈々と流れています。

これからも実行委員一同力を合わせ、安全に、そして市民の皆様に愛されるような、そんな花火大会にしていきたいと思いますので、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2013 うつのみや花火大会
会長 林 書緯

ボランティアスタッフ大募集！

うつのみや花火大会は全国でも珍しい、市民が主体となって作り上げる花火大会です。ご協力頂いている各協賛団体・各スポンサーと共に、ボランティアスタッフとして、一緒に花火を打ち上げてみませんか？

ボランティア参加希望の方は詳細や説明会の日程をお伝えします。詳しくはホームページをご覧になるか事務局までご連絡下さい。たくさんのご参加お待ちしております！



『花火を打ち上げる』という1つの目的に向かって、皆で頭に汗をかき行動する一体感が醍醐味だと思っています。

全力を出し切って迎える当日。1発目の花火が上がった時の感動を分かち合える経験は何にも変えられない宝物になります。

1人1人が全力で花火大会の為に尽くすことで、花火を見に来る人達が笑顔になってくれる。それが自分の喜びに変わる。これが花火大会実行委員の魅力だと思っています。

(今年で3年目の実行委員)

花火大会の裏方作業は地味に見えるかもしれません。でも、作業を通して「宇都宮の夜に花火を上げたい。」その一つの想いの為にこれだけ多くの人が関わり、その情熱に多くの人が動くということを改めて感じました。

みんなが一生懸命な分、無事に打ち上った花火は今まで見てきた花火とは違った感動をたくさん与えてくれました。私にとっては夏の思い出ではなく、一生の思い出となる経験になりました。

(2012年ボランティアスタッフ)

花火の絵展覧会

宇都宮市内の保育園、幼稚園のご協力で年長児童(五歳児)を対象とした「花火の絵展覧会」を今年も7月中旬に開催予定です。また、園児の絵を再現した花火を大会当日に上げるという企画を今年も引き続き行なう予定です。



クリーン大作戦

うつのみや花火大会は地元を愛しつづけている証しとして、きれいな街づくりにも協力いたします。

ゴミが出ないイベントを目指し、ゴミ持ち帰り運動を今年も実施いたします。大会前よりも綺麗にしましょう！



ゴミ拾いを月1回やっています(宇都宮全域)

